

曾根 麻矢子 プロデュース

暁 HAKUJU HALL

チェンバロの庭

曾根 麻矢子
(チェンバロ)
Mayako Sone,
cembalo

チェンバロの貴婦人とコンサートソムリエのバロック・サロン

vol.2 〈ヴェルサイユの庭〉

チェンバリスト・曾根麻矢子が、現代の名工デヴィット・レイ製作のフランス式2段鍵盤チェンバロ(クラヴサン)を携え、ナビゲーターの朝岡聡とともに、楽しくわかりやすくバロック音楽の世界に皆様を誘います。第2回目は、ルイ14世お抱えの音楽家が繰り広げた音楽の饗宴の舞台“ヴェルサイユ宮殿”の名園を散策します。

2018年3月28日(水)

19:00開演 (18:30開場)

全席指定:4,500円(税込)

Hakuju Hall



朝岡 聡 (ナビゲーター)
Satoshi Asaoka, navigator

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター

03-5478-8700 10:00~18:00
(火~土※祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約

<http://www.hakujuhall.jp/>

ローソンチケット

0570-000-407 (Lコード:32048)

イープラス <http://eplus.jp/hakuju/>

DM会員先行発売日:2017年11月18日(土)

一般発売日:2017年11月25日(土)

主催:Hakuju Hall/株式会社 白寿生科学研究所

●ダンドリュー:鳥たちのコンサート

:小さな滝

:仮面舞踏会

:手品師

:田舎の羊飼い

:勇敢な羊飼い

:田園の舞踏会

:道化師

●ラモー:バラのためのエール

:バラとポレのためのエール

●シャンボンエール:村娘のジグ / 神達の対話のパヴァーヌ

●コレット:ディヴェルティスマン「海戦の勝利」より “花火”

●マラン・マレ:ポーランド人、ダングルベルのサラバンド

●ダカン:狩りの楽しみ

●リュリ(ダングルベル編曲):仮面舞踏会 / 森の中のメヌエット / 愛の勝利のアポロンのエール

●F.クーブラン:クラヴサン曲集 第4巻 第23オールドより “デロス島のゴンドラ” “羊の足をもつ神サティール”

●ガスパール・ル・ルー:組曲へ長調より “プレリュード” “メヌエット” “バスビエ”

●ジャケ＝ド＝ラ＝ゲール:クラヴサン組曲 第3番 イ短調 より “シャコンヌ”

曾根 麻矢子 プロデュース

チェンバロの庭 vol.2 〈ヴェルサイユの庭〉

チェンバロの貴婦人とコンサートソムリエのバロック・サロン

Hakuju Hallと私のチェンバロ、相性が良いんです!とても気持ちよくて、いつまでも弾いていたくなります。滅多に外出しないこの楽器の音を是非皆様に理想的な空間で楽しんでいただけたらと思います。

チェンバロの庭シリーズ第2弾は、ヴェルサイユの庭です。フランスのチェンバロ曲は、溢れる宝箱のよう。今回はヴェルサイユの生活を連想させるようなタイトルを集めてみました。

また、宮廷生活に欠かせないダンス。そのダンスミュージックからも、革命前のフランスの宮廷へ皆様をお招きすることができるでしょう。

総勢11人の宮廷にまつわる作曲家が並びました。豪華絢爛なヴェルサイユの庭ようこそ!

曾根 麻矢子



デヴィッド・レイ製作 ニコラ・フランシェ 1722モデル

曾根 麻矢子 (チェンバロ)

Mayako Sone, cembalo

東京生まれ。桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」を経て、桐朋学園大学附属高校ピアノ科卒業。ピアノを寺西昭子、チェンバロを鍋島元子の各氏に師事。高校在学中にチェンバロと出会い1983年より通奏低音奏者としての活動を開始。86年ブルージュ国際チェンバロ・コンクールに入賞。その後、渡欧を重ねて同コンクールの審査員であった故スコット・ロスに指導を受け、90年より正式にパリに拠点を移す。故スコット・ロスの夭逝後、エラート・レーベル (フランス) の名プロデューサー、ミシェル・ガルサンにスコット・ロスの衣鉢を継ぐ奏者と認められ、91年にはエラート・レーベル初の日本人アーティストとしてCDデビューを果たす。92年以降、イスラエル室内オーケストラの専属チェンバロ奏者としての演奏旅行、フランス、イタリア等のフェスティバル参加など国際的に活躍している。また、サンチャゴ・サンベレ (現代舞踊家) とのコラボレーションをパリと東京で開催し、その意匠的内容が好評を博した。2006年にはラジオ・フランス (フランス国営放送) で3時間に及ぶ曾根の特集が組まれている。日本国内でもリサイタル、室内楽と積極的に活動し、その活動は常に注目を集めている。さらに、音楽活動とともにテレビ、ラジオへの出演、雑誌「DIME」でのエッセイ連載、「いきなりパリジェンヌ」(小学館刊)の刊行など多岐にわたっている。録音活動も活発に行い、デビューCD「J.S.バッハ:イギリス組曲」リリース以後、「J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲」、「情熱のファンダンゴ」、「シネマ・チェンバロ」、「ジュ・レーム」、「J.S.バッハ:フランス組曲」、「J.S.バッハ:トッカータ」、「ラティーナ」、「シャコンヌ」と定期的にCDをリリースし続けている。とりわけ、「情熱のファンダンゴ」は、故スコット・ロスの偉業「スカララッティ:ソナタ大全集」の遺志を継ぐ追加録音として大きな話題を集めた。03年より09年まで東京・浜離宮朝日ホールにて、6年間計12回にわたるJ.S.バッハ連続演奏会を行い、並行して「イギリス組曲」、「フランス組曲」の各全曲盤と「イタリア協奏曲、フランス風序曲」、「平均律クラヴィア曲集第1巻」(第20回ミュージック・ベンクラブ音楽賞オーディオ部門最優秀録音賞受賞)をエイベックス・クラシックスよりリリース。10年から14年まで東京・上野学園エオリアンホールにて、全12回のクープランとラモアのチェンバロ作品の全曲演奏会を行い、好評を博した。現在、演奏活動の傍ら、鬼オスキップ・センベレの元で研鑽を積んでいる。96年「第6回出光音楽賞」をチェンバロ奏者として初めて受賞。97年飛騨古川音楽大賞奨励賞を受賞。11年よりスタートした「チェンバロ・フェスティバルin東京」音楽監督。上野学園大学特任教授。

曾根 麻矢子 オフィシャル・ウェブサイト <http://mayakosone.com/>

朝岡 聡 (ナビゲーター)

Satoshi Asaoka, navigator

慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社。「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CM出演のほか、オペラやクラシック・コンサートの司会や企画構成にも活動のフィールドを広げている。ソリストや指揮者と繰り広げるステージ上の会話や興味深い内容を軽妙なトークで展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。



DM会員募集中

年2回のDM案内、先行予約、先行予約時の割引。ご登録料・会費はいっさい無料です。ご登録・詳細はホールHPまたはチケットセンターお電話まで。

- *最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。
- *出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- *出演者・曲目の変更に伴うチケットの払い戻しはいたしません。
- *一度お求めいただいたチケットの変更、キャンセルはできません。
- *未就学児の入場はご遠慮ください。
- *車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- *ホールには駐車場はございません。

HAKUJU

株式会社白寿生科学研究所は、音楽を通じて「ゆとりある精神」を実現する場を提供いたします

最寄駅:代々木公園駅(千代田線)徒歩5分 代々木八幡駅(小田急線)徒歩5分
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 Tel 03-5478-8867
バス:富ヶ谷バス停下車 徒歩1分 渋谷駅西口バスターミナルより10分
※渋谷61(初台行)、渋谷63(中野行)、渋谷64(中野行)、渋谷66(阿佐ヶ谷行)、渋谷69(世塚循環)

ハクジュホール

検索